

東大和市災害ボランティアセンター協議会 令和元年度第4回定例会

日 時 11月18日(月) 19:00～
会 場 東大和市社会福祉協議会会議室

標題会議が11月18日に2019年度第4回協議会が東大和市社会福祉協議会の会議室で開催され、2020年01月25日に開催予定の令和元年東大和市災害ボランティアセンター設置・運営訓練の具体的な内容説明及び台風15号で大きな災害を受けた千葉県鋸南町へ東大和市社会福祉協議会の職員がボランティアセンター立ち上げ／運営の手伝いに行ったその報告がありました。以下定例会の内容を報告致します。

会議開催状況



1. 会議レジメ

下記のレジメにより会議が進行しました。

開 会

1. あいさつ

2. 検討事項

1) 令和元年度災害ボランティアセンター設置・運営訓練

3. 研修

台風15号 千葉県災害 災害ボランティアセンター運営支援報告

4. 地域の防災訓練について

- ・9/14(土)南街桜が丘地域総合防災訓練
- ・12/8(日)午前中 第2光ヶ丘自治会防災訓練

5. その他

閉 会

1. 令和元年東大和市災害ボランティアセンター設置・運営訓練関連

下記資料により細部に渡って具体的な実施内容について議論を行い、改善点について対応する事とした。(尚下記2点の資料は表紙のみ掲示)

令和元年度東大和市災害ボランティアセンター設置・運営訓練実施計画

1. 目 的 当会は東大和市との協定に基づき、災害ボランティアセンターを中心的に設置・運営する役割が求められている。広く市民に災害ボランティアセンターを周知し、啓発を促すとともに、マニュアルを再点検し災害に備えるため本訓練を実施する。

前年度の反省をふまえ、より効果的かつ実践的な訓練を実施する。また休日に実施することで若い世代の参加を促進するとともに市役所等関係機関の参加を推進し連携を強化する。

2. 主 催 東大和市災害ボランティアセンター協議会
東大和市社会福祉協議会

3. 日 時 令和2年1月25日(土) 8:30～16:30

4. 場 所 ハミングホール内

5. 参 加
- 1) 東大和市青年会議所
 - 2) 南街・桜が丘地域防災協議会(スタッフ役、ボラ役、市民役)
 - 3) 東大和障害福祉ネットワーク(被災者役として)
 - 4) 東大和市地域振興課
 - 5) ハミングホール
 - 6) 民生委員・児童委員
 - 7) 高齢者ほっと支援センター
 - 8) 東大和市社会福祉協議会理事・評議員
 - 9) 〃 職員
 - 10) 市内自治会
 - 湖畔地区4自治会
 - 向原地区自治会(数カ所)
 - 狭山自治会
 - 奈良橋地区自治会
 - 新エリア (蔵敷)

※その他市民に参加を呼びかけ、ボラ役70名程度を想定

6. 目 標

- 1) 学生や若い世代の参加を促進し、ボランティア等関心を持って頂ける内容を加える。
 - 2) 障害者やコミュニケーションに困難を伴う外国人等への支援について訓練に加える。
 - 3) 前年度参加した団体以外の新たな自治会等団体の参加を得る。
 - 4) 市長、市議会等の理解を得て参加を得る。また市役所(特に防災安全課)をはじめ関係機関(助産師組合やNPO)との連携を一層強化する。
- ※リアリティのある訓練、地域との連携によるニーズ把握と訓練等については目標として掲げないが、前年度に引き続き取り入れる。

東大和市災害ボランティアセンター 設置・運営マニュアル

R1. 11. 1

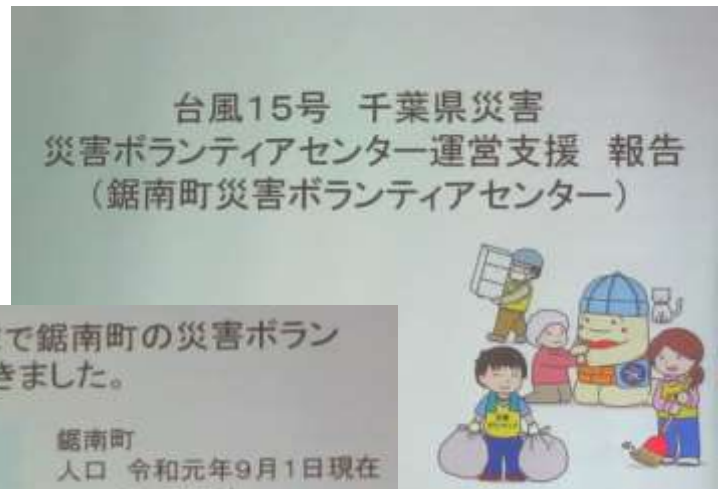


東大和市社会福祉協議会

2. 「台風15号」千葉県災害ボランティアセンター運営支援実施報告

東大和市社会福祉協議会会からは累計で2名の職員が支援に参加しましたが、その支援内容が下記の資料により報告されました。

支援参加職員の報告状況



鋸南町災害ボランティアセンターの一日の流れ

スタッフの動き

8:00 朝のミーティング
ボラ受付の準備
9:00 ボランティア受付
それぞれの担当業務を行う
16:00 ボランティア活動終了
片付け
夕方のミーティング
明日の対応準備
18:00 終了

ボランティアの動き

9:00 受付
↓
オリエンテーション
↓
マッチング
↓
送り出し
↓
ボランティア活動
16:00 ボランティア活動終了

ボランティアセンター内の様子



支援諸器具類置き場



小型トラックが支援には必須であった



関連資料の整理状況



家屋の被害状況(屋根にブルーシート)



農作物の「被害状況(ビニールハウス内)」



家屋の被害状況(屋根にブルーシート)



以上